

著名人による特別講義と国際協力・理解講座

小山内美江子 国際ボランティア・カレッジ

強い仲間意識でお互いを高めた「第10期」



修了式集合写真

価値観を考え直した全61講義・理解を深めた現地研修

今期全科目履修生は少人数であったものの平均出席率は76.0%となり、過去最高となった昨年度と同水準となりました(昨年度は76.7%)。特に今期の履修生について特筆すべきは、仕事や行事等で欠席せざるを得なかった講義について、後日事務所で、講義を録画したDVDと配布資料で自習する方が過去になく多かった点が挙げられます。履修生同士が強い仲間意識を持ち、お互いを高めていったことによるものと思われます。

講義は、各分野の第一線で活躍される総勢37名の講師陣から、NGO活動やカンボジアを中心に国内外の歴史や文化について学びました。また、講義時間に限らず、合宿や講義後の講師との懇談会、生徒主催の懇親会でも積極的に質問する姿勢が見られ、講師と塾生の相互信頼関係も非常に良好でした。さらには、期間中にカレッジOB/OGとの交流の場を設けることができ、これも大きな刺激になったものと思われます。今後は期を超えた縦の繋がりも期待しています。

3月9日(水)~13日(日)(3泊5日コース:プノンペン周辺)、3月9日(水)~15日(火)(5泊7日コース:プノンペン周辺+シェムリアップ)で当カレッジ主催のカンボジア現地研修を実施しました。カレッジで学んだ知識を生かし、実際に現地を体験することにより、さらに理解を深めていただいたものと思います。なお、同研修では、JHPのプロジェクト見学はもちろんのこと、現地で活躍する日本人のレクチャー、日本のNGO団体が支援している施設・歴史的建造物の見学など、一般的な観光では体験できないカンボジアの様々な姿を“学習”することができました。

この第10期までの間、全科目履修生だけでも200名以上の塾生が巣立っており、数多くの方が国際協力の舞台で活躍しています。今後も当カレッジで学んだことをいろんな世界で活かしていただきたいと思います。

なお、第10期・国際ボランティア・カレッジの国内講義部門は平成27年度 外務省・国際開発協力関係民間公益団体補助金(国内における国際協力関連事業) による助成をいただきました。

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
全科目履修生	20	19	28	31	34	27	22	17	7	9
出席率(平均)	62%	66%	68%	66%	70%	70%	70%	58%	76.7%	76.0%
聴講生延べ人数	454	377	145	94	183	257	503	518	407	496
講義数	83	83	72	68	71	69	66	61	60	61
講師数	34	37	42	40	41	40	38	36	36	37
現地研修参加者	12	13	17	18	24	18	16	6	0*	6**

*第9期は現地研修は実施せず。但し、12月開催のカンボジア・スタディーツアーに全科目履修生5人、科目別聴講生2人の計7人が参加。

**第10期現地研修参加者は全科目履修生のみを記す。なお、第10期の現地研修は全科目履修生のみならず、国際理解を深めたいとお考えの多くの会員様に応募いただき、総計13名が参加。

第10期概要

第10期・国際ボランティア・カレッジは、2015年8月22日(土)の第1回目の講義を皮切りに、10月・1月に合宿も織り込むなど、全61回の講義を実施しました。また、昨年度日程の都合で取り止めたカレッジ・カンボジア現地研修を3月9日(水)より実施した後、3月26日(土)の修了式をもって今期の活動を終了しました。

今期、全科目履修生は目標としていた20名に対し9名(女性6名、男性3名/社会人8名、大学生1名)に留まったものの、聴講生は目標の250名に対し延べ496名となり、幅広い世代の方にご参加いただくことができました。



小山内塾長の講義に耳を傾ける一同



実際に身体を動かしてカンボジア舞踊を学習



JHP建設校・コークラウ小学校の子どもたちと(現地研修にて)